

しんろ

青森県立青森第二養護学校
進路指導部
令和5年度 第3号
令和5年10月27日発行

秋が深まり、すっかり涼しくなってきましたが、皆様におかれては気温の変化に体調を崩されていないでしょうか。

今号では、卒業生たちが集った「同窓会」の様子や、小学部高学年や中学部の「働くこと」への興味・関心を育む授業、高等部の後期産業現場等における実習などについてご紹介します。

高等部『産業現場等における実習』



高等部では、9月4日（月）～15日（金）に3学年、10月16日（月）～20日（金）に1学年、11月6日（月）～17日（金）に2学年が、後期の産業現場等における実習を実施または予定しています。2・3学年は2週間、1学年は1週間の実習となります。

3学年の実習では、卒業後の生活へ見通しをもち、働くことへの心構えができたのではないのでしょうか。また、2学年や1学年も、自分自身の進路に関心をもち、希望する進路先へ進めるように頑張っていてほしいと思います。



ふわっち・まつもり
（野菜の下処理）



こことと作業所
（ボトルの組立）



じょいん
（洗い物）



福祉ショップ西部
（製袋作業）



ココア
（本のクリーニング）



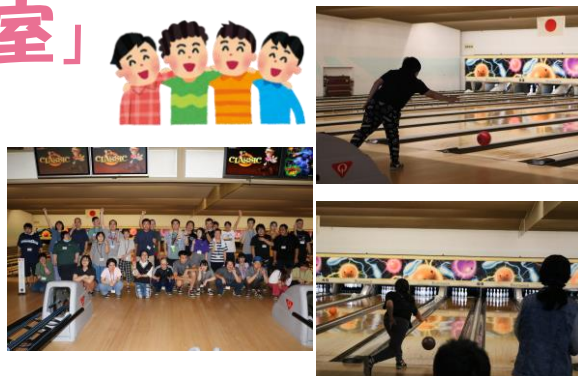
青森コロニーリハビリ
（リサイクル作業）

同窓会「ボウリング教室」



9月2日（土）青森市のアオモリボウルにて、同窓会「ボウリング教室」を行いました。

当日は卒業生が集い、ボウリングを楽しんだり、近況を話したりするなど、互いに交流を深めることができました。また、今年は全日本ボウリング協会の齋藤さんと高畑さんにお越しいただき、ボウリングのアドバイスもしていただきました。



小学部 高学年『中学部作業班見学』

～はたらくひと①～

小学部高学年グループ（4～6学年）では、「はたらくひと」と題して、中学部や高等部の作業学習を見学することで作業学習に関心をもったり、働くことなどについて考えたりする授業を行っています。

中学部の作業見学では、自分たちで各作業班への質問を考えたり、実際に先輩方の作業学習に取り組む姿を見たり、聞いてみたいことをインタビューして答えをまとめたりしました。その経験は、小学部高学年の子どもたちにとって「働くこと」への興味・関心をもつ第一歩になったことと思います。



中学部 1学年『社会見学』

～ダスキン青森工場～

中学部では、学年ごとに進路学習を実施しており、1学年は9月5日社会見学で、ダスキン青森工場を訪問しました。

「洗濯機が大きくてすごかった」「掃除をしている人がかっこ良かった」など、実際に仕事をしている様子を見学して、働くことへのイメージを自分なりに抱いたり、将来の夢に向けた目標を考えたりするきっかけとなりました。



中学部 3学年『本校高等部体験学習』

9月7日、8日、12日の3日間にわたり、中学部3学年を対象に本校高等部の体験学習が行われました。高等部の5つの作業班（農耕班、園芸班、縫製班、木工班、リサイクル班）から1つ選んで作業学習を体験しました。

参加した生徒達は、初めて体験する作業内容に難しさを感じたり、一緒に作業をした高等部の先輩がかっこ良かったと感じたりしたことを、振り返りの学習で話す様子が見られました。中学部卒業後の進路選択に向け、自分の考えを深める機会になったと思います。

